

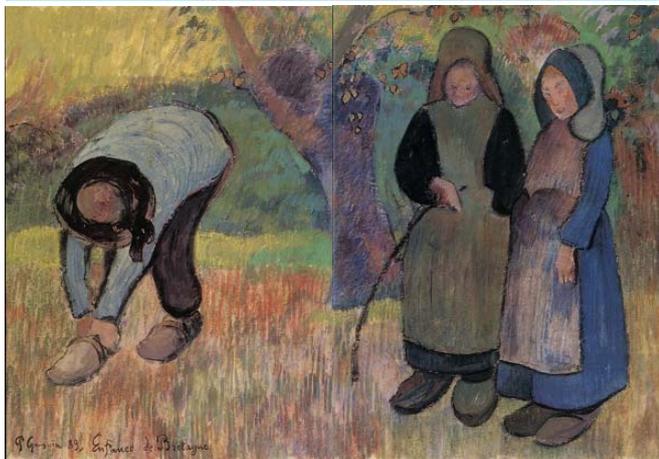
# 三條南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club



2010. 9.13

No.1967  
No. 9



出席率	会員51名中40名
先々週の出席率	93.88%
ビジター	三條北RCより 中條耕二君
先週の メイクアップ	9/9 三條東RCへ 葦澤喜一郎君



## 会長挨拶

三條南ロータリークラブ 会長  
大 溪 秀 夫

皆さん、こんにちは。

9月4日(土)のIMは会員の皆様のご協力により、つつがなく進行し、盛会裏のうちに無事終了することができました。葦澤AG、そして鈴木実行委員長、大変ご苦労さまでした。また、身内ではありますが、馬場バスターガバナーには講評していただき感謝申し上げます。私もホスト・クラブ会長として肩の荷が下りた感じがしております。

今回のIMにおいて、11クラブの会長からいろいろな話ができましたが、その中で私が一番印象に残ったことは、数人の話の中にありましたが、「会長を終えた人がロータリーを退会する」という話です。これは会長になるまではある程度の年月がかかり、任期を終了した時にはそこそこの年齢になっているからかなとも思いますが、burn out 症候群(燃え尽き症候群)も否めないと思いました。我が南クラブでは少ない方だと思いますが、例外ではないと感じました。

何はともあれ、一ヶ月遅れで恐縮ですが(8月は会員増強拡大月間)、会員増強は最も重要な課題であります。後手後手になってしまいますと、会員数が50名を割ることも時間の問題と思われれます。どうか会員の皆さんも、“子供たちが将来住みやすい環境を現在の大人たちがつくる”と同じ感覚で、会員の増強に気を配っていただきたいと思います。

今年の夏は“酷暑”という言葉がピッタリでした。9月になりようやく多少涼しくなりましたが、海水温はまだまだ冷めないそうです。これから台風季節となります、皮肉なことに、収穫の時期に必ずと言っていいほど台風がきます。被害が甚大にならないことを願います。

四つのテスト  
言行はこれに照らしてから—  
I 真実かどうか  
II みんなに公平か  
III 好意と友情を深めるか  
IV みんなのためになるか どうか



国際ロータリー会長 レイ・クリンギンスミス [アメリカ]  
第2560地区ガバナー 東山 昶也 [高田]  
第4分区AG 葦澤喜一郎 [三條南]  
会 長 大 溪 秀 夫  
幹 事 野 崎 正 明  
S A A 平 松 修 之

事務局 〒955-8666 三條市旭町2-5-10

三條信用金庫 本店内

TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL http://www.sanjo-minami.jp

また、先週の金曜日には初めてペイ・オフが発動されました。日本振興銀行が破綻し、金融庁に処理を申請したのです。この銀行は定期預金

しか取り扱っておらず、連鎖的に影響が波及する可能性は低いとのことですが、この銀行の理念が中小企業支援を目的に設立されたことを考えると、残念であります。

一方、政治の世界では明日、民主党の代表選挙が行われ、事実上の総理大臣が決まります。菅総理の続投となるか、はたまた、とうとう小澤一郎代議士の登場となるかわかりませんが、成り行きを見守りたいと思います。

本日は、草野恒輔さんの卓話です。選んだのは私ではありませんが、よろしくお願いいたします。

## 幹事報告



野崎 正明 幹事

### 東山ガバナー事務所より 「地区大会」開催のご案内

日時 ① 2010年11月20日(土) 13:00~  
○ 会長・幹事・R財団・米山奨学委員長会議  
○ RI会長代理歓迎晩餐会

② 11月21日(日) 9:30~18:00 本会議・記念講演・親睦交流会

会場 ① デュオ・セレッソ ② リージョンプラザ上越

※60%登録の依頼がきております。理事役員、各委員会正副委員長、新会員の皆様のご出席をお願い致します

### 石本ガバナーエレクト事務所より 事務所開設のお知らせ

所在地 〒951-8053 新潟市中央区川端町2-12  
TEL 025-201-7802  
FAX 025-201-7803  
Eメール ishimoto@rid256Oniigatajp

# ニコニコボックス

NIKO-NIKO BOX

~ 9月13日 24,000円  
今年度累計 211,000円~

三条北RC 第4分区IMは大成功でした。さすが三条南  
中條君 クラブさんのチームワークの賜物と信じてお  
ります。馬場PGさん、葺澤AGさん、鈴木実  
行委員長さん、大溪会長、野崎幹事さん始  
め会員諸兄に感謝します。

大溪君 9月4日、IMご苦労様でした。  
本日は草野先生、卓話宜しくお願ひします。

野崎君 草野先生、本日は卓話よろしくお願ひ致し  
ます。

草野君 今日は卓話です。よろしく！  
先般のIMではWifeがお世話になりました。

安達君、荒澤君、石山君、鈴木(園)君、坪井君  
西巻君、平松君、広岡君、船久保君、  
草野先生、卓話ご苦労さまです。  
楽しみにしています。

馬場君 先日の「第4分区IM」は、『熱き心で我がロー  
タリークラブを語る』を11クラブの会長さんか  
ら、それぞれ情熱をもって堂々と語って  
いただきました。葺澤AG、鈴木実行委員長、  
大溪会長、実行委員会の皆様大変よく出来  
たIMでした。感謝申し上げます。  
中條PDG、無事退院おめでとうございました。

葺澤君 全メンバーのご協力を得て、「第4分区IM」を  
盛大のうちに終了させていただきました。  
ご協力に感謝申し上げます。ありがとう。

鈴木(武)君 9/4のIMには多くの皆様のご協力を得て、無  
事終わらせることが出来ました。  
感謝申し上げます。

佐藤(嘉)君、野中君、丸山(徹)君  
BOXに協力いたします。

## 救急医療について II

草野恒輔 会員



昨年 1 または 2 月に県医師会応急診療所の開設に際して、救急医療について、話をさせていただきました。開設後の状況とこれから検討を必要とすること、さらに、救命救急センターとそれを併設する病院の県における話し合いの進捗状況を報告させていただきます。

救急は、1 次救急 first touch する診療所、2 次救急 救急を扱う病院、3 次救急 救命救急センターを持つ高度医療を行う病院の 3 つの段階があります。

私が医師として仕事を始めた 40 年前は、1 次 2 次ともに機能していました。夜間、開業医が患者さんを診て、必要があれば、自院または病院に入院するということが当たり前の時代でした。

そして、国は、30 年前より、高度医療を行える救命救急センター建設を始めました。非常に的を得た政策が進んでいきました。国の努力の結果、現在、全国で 204 施設が稼動しています。ところが、非常に良いシステムと思われていたにもかかわらず、全てが崩壊して来ました。まず、1 次救急医療が崩壊しました。理由は、

①診療所医師の高齢化。

三条市の開業医師会員の平均年齢は 56 歳です。深夜帯の診察は無理と言わざるを得ません。病院医師は遅くとも 50 歳で当直免除です。

②医院と住宅の分離。若手の医師は子供さんの教育を考え住居が新潟という人が増えてきました。

③患者さんからの高度な医療の要求 の 3 点です。

この度できた 1 次救急診療所に応急と命名したことで分かりますように、あくまでも急病発生時に医師の診察を受け、適切な指示を受けられるとしました。

2 次救急は 1 次救急の崩壊により、全ての救急業務を負担することになります。前にもお話ししたように、当直医師の 36 時間連続業務で、命の危険を感じ退職していきました。また、この地域の 2 次救急病院は 300 ベッド位の規模で医師数が少ないため、各医師の専門性を生かせないことも、医師が減少した理由と考えられます。県内全体では病院勤務医は増えていますが、県央地域は減少の一途を辿っています。現在、医師数は県央の全 7 病院の医師数と長岡日病院の 1 病院の医師数が同じです。ちなみに、看護師数も県内最低です。

3 次救急は安泰かと思われていましたが、1・2 次救急崩壊のため、全国で稼動している 204 施設（県内 5 施設）が機能不全を起こし、救急を断る日が増えてきました。数年前に稼動した新発田病院は、ほぼ毎日受け入れ困難とアナウンスしています。そのような状況下で、国は 20 床未満の地域救命救急センターを医療圏毎に設置することを決定しました。これにより、県央でも設置することが可能になりました。

県央は 2 次救急が崩壊し、3 次救急施設が元々無いため、長岡・新潟の病院に多大な迷惑をかけています。

今まで救急の仕組みと現状を話してきましたが、ここ 1 年で全てが解決した訳ではありませんが、かなり好転してきました。

それは、1 次救急診療所の開設でした。昨年 1 年間で 2 万人の患者さんが来院されました。1 日平均 55 人です。本年度はさらに来院人数が増えており、休日に限り医師は 3 人体制としました。この診療所には県央開業医を中心として何と 96 名の医師が参加しています。医師達から、地域を守ろうとする気概を感じます。2 年目に入った今も脱落者はいません。感謝・感謝の気持ちでいっぱいです。

応急診療所とはいえ、実力のある医師が、色々な機材を駆使し、診療レベルを上げていますので、救急車も年間 300 回受け入れました。

面白い現象が 1 つあります。加茂消防は年間 1334 回の出動のうち 6 割が市外に収容されていますが、応急診療所には 1 台も来ていません。小池市長の命令が行き届いているようです。可哀想な加茂市民・救急隊員というところです。

この診療所が動き始めたことで、2 次救急病院の医師に仕事が急速に楽になりました。昨年の 4 から 9 月までの統計によれば、各病院は 10 から 50%の救急患者減となりました。それにより 2 次救急施設としての仕事が徐々に多くこなせるようになってきています。

ただ、残っている問題は、土曜日午後と毎日の深夜帯の体制です。土曜日午後の体制はそれほど時間がかからず

ここからが、救命救急センターを併設する 3 次救急病院の話です。

昨年 5 月 14 日リサーチコアで医師会と地域振興局が主催して、県央地域救急医療フォーラムを開催したことから始まりました。この後、県知事、各首長、医師会長、県央 2 次救急病院長による会議が現在まで 12 回開催されました。



October		Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
							1	2 <b>加茂RC 50周年</b> 於:産業会館 11:45 市役所 前集合・出発
3	4 ◆南RC 「新世代の ための月間」 ライラ研修報告		5 ◆北RC 「米山月間」 米山奨学生 スピーチ	6 ◆三条RC 「新世代の ための月間」 ライラ研修報告	7 ◆東RC 「会員増強 会議」	8	9	
10	11 <b>体育の日</b> ◆南RC 休 会		12 ◆北RC 「職業奉仕 月間」 地区職業奉仕 委員長 永井 譲 様	13 ◆三条RC 卓話 フィットネス インストラクター 石田 まり子様	14 ◆東RC クラブ休会 ※記帳できます <b>地区大会</b> <b>記念ゴルフ大会</b> 於:松が峰CC	15	16	
17	18 ◆南RC 「米山月間」 米山奨学生 ハトナサン・ ハチュールンさん 於: <u>ロイヤル</u>		19 ◆北RC 卓話 菅家敏彦 三条東RC会長	20 ◆三条RC 「職業奉仕 月間」 高橋 司 職業奉仕 委員長	21 ◆東RC 卓話 三条地域 消防本部	22	23	
24 /31	25 ◆南RC 「 <b>職場例会</b> 」 於:見附市 (株)タツミ 様		26 ◆北RC 「 <b>秋の味覚 例会</b> 」 於:ロイヤル ※記帳できます	27 ◆三条RC <b>親睦旅行</b> ※記帳できます	28 ◆東RC 「 <b>親睦夜例会</b> 」 於:加賀苑 ※記帳できます	29	30	

**\*近隣RC例会変更のお知らせ**

- 加茂RC 10月 7日(木) 50周年振替 28日(木) 職場例会
- 燕RC 10月 7日(木)→4日(月)公式訪問 28日(木) 友人招待夜例会
- 吉田RC 10月15日(金) 夜例会

**記帳場所**

加茂市産業会館  
ワシントンホテル  
山岸会計事務所

**表紙について**  
ポール・ゴーギャン  
(1848~1903)  
■「**ブルターニュの子供**」  
福島県立美術館  
ロータリーの友 1988年4月号表紙より